

支援プログラム

事業所名	株式会社 Raa 児童発達支援 放課後等デイサービス パレット		
理念	・一人一人の個性を大切にし、お互いを認め合い助け合う思いやりの心を育てる。 ・子どもたちと一緒に悩み、家族と共に成長を喜ぶチームであり続ける。 ・日常生活に必要な『出来た』を楽しみながら増やし、自立心を育て子どもの未来へ繋げる。		
支援方針	子どもたちの意思をくみ取り家族と連携をしてそれぞれの支援プログラムを作る。		
営業時間	9:00～18:00	送迎実施の有無	有

支援」を行う環境を大まかに分けると、「発達支援（本人支援・移行支援）」「家族支援」「地域支援」からなり、個々のニーズに対して、支援ごとの「ねらい（目的や目標）」を達成するために、必要な「支援内容」を具体的に提供していきながら総合的に支援を行います。この支援そのものをお子さまが将来日常生活や社会生活（参加）を円滑に営めるようにすることが最終目標となります。

（児童発達支援ガイドライン参照）

本人支援の内容

発達支援のうち、「本人支援」は、子どもの発達の側面から

- ・心身の健康や生活に関する領域「健康・生活」
- ・運動や感覚に関する領域「運動・感覚」
- ・認知と行動に関する領域「認知・行動」
- ・言語の獲得に関する領域「言語・コミュニケーション」
- ・人との関わりに関する領域「人間関係・社会性」



以上の5領域にまとめられています。

これらの領域の支援内容は、お互いに関連して成り立っており、重なる部分もあります。

（児童発達支援ガイドライン参照）

5 領域の内容に対してパレットでは下記のような取り組みを行っています。お子様に合わせた課題を設定し、スモールステップで支援していきます。

5 領域	取り組み
健康・生活	健康状態の維持や改善、医療行為対応、基本的な生活スキルの習得、構造化による環境的配慮など支援します。 例：日常生活動作に関わる支援、マナーやルール、快適な環境作りなど。
運動・感覚	様々な身体感覚や感触を刺激し、運動機能、力の強弱、バランス感覚など支援します。 例:感覚統合、粗大運動(トランポリン、バランスボールなど)、微細運動(シール貼り、紐通しなどの指先トレーニング)。
認知・行動	空間や物の概念、時間の認識など、認知機能を促し、行動につなげられるよう支援します。 例:空間認知(パズル、図形)、時間や文字・数字(教具、プリント)
言語・コミュニケーション	言葉の発達を促し、様々なコミュニケーションツールの確立、スキルの獲得を支援します。 例:発語訓練、絵カード、カルタ、読み書き
人間関係・社会性	感情のコントロール、社会生活に必要なルールやマナー、他者の適切な関わり方を支援します。 例:集団活動(室内・屋外)、役割分担。

家族支援	・連絡帳や送迎時にその日の様子を伝えます。 ・相談等あればお話をうかがいます（兄弟含む）。
移行支援	利用児の通う学校等と情報共有、連携を行います。就学、就職に関する情報提供を行います。
地域移行支援・地域連携	公園や児童館など公共施設を利用し地域の方や子供たちと交流し、マナーやルールを学びます。
職員の資質の向上	事業所内研修、外部研修
主な行事等	・季節の行事（節分、七夕、クリスマス会など） ・夏季休暇（夏祭り、外食体験、外出レク、買い物体験、夏祭り）